令和３年度　第１回　雇用支援ネットワーク部会　就労アセスメント委員会

令和3年４月28日(水)

13:30～14:30

飯山合同庁舎　300号会議室

参加者：（敬称略）

田村委員長、松井委員、小嶋委員、小林（千）委員、池田委員、小林（文）委員

佐々木委員、平澤委員、引原委員、事務局湯本、森山

１　あいさつ

・田村委員長よりあいさつ

・各委員の自己紹介

２　協議事項

・今年度のみなし体制について

～出された意見、決定事項等～

〇田村委員長より

✦市町村で要綱を定めている。それに基づき委託契約をおこなう。その際は、市町村とアセスメント担当者間での取り交わしとなる。

✦市町村より、みなしアセスメント実施事業所へ、委託料が支払われる。

〇佐々木先生より

✦現在、「生徒・担任・相談員との面談」が実施済である。

✦みなしアセスメント担当者に関しては、前回委員会で振り分け済。

✦春の実習までに「飯養主体」で、みなしアセスメント担当者との「事前打ち合わせ・情報共有の場(本人の特性や配慮点等の話し合いの場になれば)」を設けていく。参加者は、学校、本人、みなしアセスメント担当者。

✦校内実習の場も、みなしアセスメントの材料として利用してもらって構わない。

✦今年度の就労アセスメント希望者10名。（内、圏域外から通われている生徒１名。その方のみなしアセスメントは佐々木先生実施予定）

✦後期の就労アセスメント希望者について、みなしアセスメント実施事業所を６月中に決めていただくことは可能か？

✦圏域外の学校に通われている生徒（高３）の情報に関しては、5/11(火)に進路委員会が開催されるので、次回の委員会で情報提供可。

〇事務局より

✦みなしアセスメント報告書のまとめ方、内容審議、報告の仕方について、実施者間での統一性を図っていきたい。ついては、６月の実習前に研修を予定していけたらと思う。

✦今年度のみなしアセスメントに関する窓口、みなしアセスメント報告書の提出先等に関しては、委員会内で協議検討願いたい。

✦圏域外の特別支援学級に通われている生徒さんの就労アセスメントに関しては、一旦「基幹センター」で集約していただく。まずは、基幹センターへ問い合わせを。

〇各委員より

・実習先が圏域内の福祉事業所の場合、実習先の担当者が、みなしアセスメントを取ることで、負担減に繋がるのではないか？

・一般就労を検討している生徒さんで、実習先が企業になった場合、事務局とふっくら工房ふるさとでアセスメントを行うのはどうか？

・実習先が圏域外の場合は、事務局でアセスメントを行うことは可能か？

・委託契約のタイミングは？

・昨年度からの反省で、事前に顔合わせすることで、お互いの緊張感が減るのではないか？事前の顔合わせは必須だと思われる。

・みなしアセスメント実施後、委員会内で共有することで、昨年度より内容の濃いものになるのではないかと思っている。より良いアセスメントが行えるよう、委員会内での情報共有は必須だと思われる。

➡以上、出された意見に対して、委員会内で協議検討していく。

２　その他

・

次回　令和３年　５月27日　13時30分より　飯山合庁301室